

想いをカタチに



芦田川ふるさと広場完成式

7月7日(土) 9:00~
(小雨決行)

芦田川ふるさと広場



■プログラム

- ・オープニング演奏【花ふるバンド】
- ・くす玉開披ファンファーレ
- ・演奏2曲
- ・ふるさと広場完成記念ウォーキング
(コース：ふるさと広場～しまだの橋付近～ド
ラッグセイムス前～ふるさと広場、所要時間：
40分程度)



■ふるさと広場完成記念ウォーキング &粗品プレゼント！(先着300人)

姿を新たにした芦田川に沿ってウォーキング。往復約1800mの道のりを歩きます！終了時に記念品交換券をお持ちの参加者へ粗品進呈！（参加無料）

【参加&記念品交換券の配布】

時間 8:45から 場所 ふるさと広場

※1人1枚に限りです。

※記念品との交換には、健幸ウォーキングへの参加が必要です。

ふるさと広場完成記念ウォーキングに関するお問い合わせは、健幸づくり課☎(267)1161へ。

※雨天の場合、ウォーキングの開催の有無に関するお問い合わせは、当日の7:00以降に☎(0180)997040へ。



芦田川改修工事のきっかけとなった昭和57年の水害時の羽衣小学校東側を流れる芦田川の様子 [市内の床上・床下浸水含む浸水総戸数1954戸]

これまでの歴史と歩み

水との“共生”

芦田川は、和泉信太山に源を発し、市街地を流れ、大阪湾までつながる二級河川です。昭和57年の集中豪雨により、浸水面積98ヘクタール、浸水家屋1954戸という被害が発生し、その洪水をきっかけに河川改修事業が始まりました。事業の目的は、「時間雨量80ミリ程度の降雨に対し、床上浸水を防ぐこと」と「憩いと安らぎを

与える水辺空間を創出すること」です。そのために、道路の下に川を作る・川の下に地下河川を整備する・公園の地下に巨大タンクを建設する等のさまざまな治水対策を実施（6ページ参照）。

また治水対策のほかに、市民参加のワークショップ「みずからまもうろ ふるさと芦田川の会」を開催し、皆さんの「こんな芦田川にしたい」という思いが込められた整備基本構想をもとに、桜並木や広場を整備し、皆さんに親しまれる空間を作り出すことに取り組んでいます（7ページ参照）。

復活した「きやらばし」

大雄寺門前の芦田川に架けられていたという伽羅橋がモチーフで、木目をあしらった銅製の造り。

健幸ウォーキングのために人道橋“きやらばし”として復元しました。



「しまだの橋」の南側（東羽衣7丁目付近）に架けられた「きやらばし」。

事業年表

| | |
|---------|-----------------------------------|
| 昭和59年4月 | 芦田川全体計画立案 |
| 平成6年3月 | ショートカット河川区間竣工 |
| 平成9年7月 | ふるさとの川モデル事業指定 |
| 10月 | 流域貯留浸透施設（高石中学校）完成 |
| 平成13年1月 | 東羽衣調節池築造工事竣工 |
| 3月 | ふるさとの川整備事業、第1期工事完成（言田川ふるさと広場南側完成） |
| 平成21年8月 | ワークショップ開始 |
| 平成23年3月 | 芦田川整備基本構想策定 |
| 平成25年3月 | 芦田川水系河川整備基本方針 |
| 11月 | 芦田川水系河川整備計画 |
| 平成26年2月 | ふるさとの川整備工事着工 |
| 平成29年5月 | 二層河川区間工事竣工 |
| 平成30年5月 | 人道橋架設工事竣工 |
| 6月 | ふるさとの川整備工事竣工 |

この事業は、約35年間にわたり市長3代（浅野氏・寺田氏・阪口）のもと、国・大阪府をはじめとする行政機関、国・大阪府・市議会議員各位、関係権利者、地域住民の温かいご協力のもと完成の日を迎えました。

皆さまには、心より感謝申し上げます。

健康と憩いの空間を創る

芦田川ふるさと川の川

水と緑の
快適空間

季節感
感じる
散歩道

健康と笑
顔の空間

健康づくりの場としても利用できるようにあります。
気軽に水にふれられる親水空間や樹木等の緑の植栽整備を進め、豊かな河川の緑空間や花による彩り空間を創出しました。また、市民の方々に清掃や花壇の管理などの役割を担っていただくことで、地域の想いが込められた「ふるさと」として、姿を新たにしました。

多くの治水対策が施され、安全と安心に近づいた芦田川。ほかにも、市民の方々に日常の散歩等を通じて芦田川をより身近に感じてもらえるように、管理用道路や園路をつなげたウォーキングコースの整備を進めてきました。また、「歩きたくなる、歩いてしまおうまち」スマートウェルネスシティ「たかいし」一として日頃の



水と緑の 快適空間

地域の方のみならず、市民の身近な水辺のレクリエーション空間、緑あふれる憩いの場として整備しています。小学生や中学生の環境学習の場として活用することができま。また、さまざまなレクリエーションが行える賑わい・活動の場となります。



季節感じ る散歩道

桜並木の再生を中心として季節感がある植栽を行うことで川岸を散策し憩えるような緑豊かな水辺空間を整備し、市民と芦田川との日常のふれあいの場となっています。



笑顔と幸 顔の空間

ウォーキングコース中にある広場に健康遊具を設置し、基礎体力づくりを支える場として整備し、近くに子ども（幼児用）の遊具を配置することで多世代が交流できる広場です。

自然とのふれあい

地域の方からのご意見等を大切に整備を行いました。生き物や植物も少しずつ豊かになっていきます。子どもが遊んで学べるお出掛けスポットとして、たくさんの方に親子にも訪れてほしい思いが込められています。遊ぶときは、「水辺で安全に遊ぶためのルール」を必ず守りましょう！

ワークショップ

～みんなで考えるこれからの芦田川～



治水を基本に環境にも配慮した親しまれ頼める魅力ある河川空間づくりをめざし、地域代表やPTA、子どもたちにもご参加いただき、市民参加のワークショップ「みずからまもろう ふるさと芦田川の会」を開催。川の生き物調査など 13 回に渡り勉強会を行い、皆さんの「こんな芦田川にしたい」という思いが込められた「芦田川整備基本構想」が策定されました。この構想をもとに、桜並木や広場を整備し、親しまれる水辺空間を作り出すことに取り組みました。これからも芦田川を市民ぐるみで見守っていただきたいと思ひます。

みつけてみよう 生き物と植物



川には、複数の水鳥がやってきているようです。写真の種類以外にも、今後いろいろな水鳥が見られるといいですね。川の中をのぞいてもみても生き物を発見できるかもしれません。また、川に沿って植えられている草木の中には、以前から芦田川沿いにあった桜の木を挿木をして再生させたものがあります。いろいろなところに目を向けて観察してみるとおもしろいそうです。

水辺で安全に 遊ぶためのルール

川遊びのルール

警報や注意報が出ているとき

川の水は飲めません
口に入れてはいけません

川へゴミや物を捨ててはいけません

にごりが出て川底が見えないときや、川の水が増えてきたとき

川へひとりでは入りません

雨が降りはじめたときや、山側の空に黒い雲が見えたり雷が聞こえたとき

橋の下で雨宿りをしてはいけません

ここから立ち入り禁止
立入禁止の目印のところへ入ってはいけません

健幸づくりを 暮らしにプラス

芦田川が生まれ変わったことを機に、積極的に外出し、暮らしに健幸づくりをプラスしましょう。

問合先 健幸づくり課

☎(267) 1161



毎日が“元気” 健幸ウォーキング

ウォーキングの準備運動に最適な中国健康体操と足腰を強化する体操を約20分間実施しています。体操終了後にはウォーキングコースを歩きます。自身のペースに合わせてお好きな頻度で参加できます。



芦田川

■時間

いずれも9:10から

■実施曜日と場所

▶月～金曜日（祝日除く）

健幸広場（診療センター西側）、鴨公園、瑞松苑

▶月、水～土曜日（祝日除く）

ふるさと広場（中央公民館北側）、とろしプラザ



NEW 健幸づくり教室 Mini

健康増進に効果的な簡単なストレッチ体操や筋肉づくり運動を実施します。



アプラたかいし駅前広場

■時間

いずれも9:40～10:10

※アプラたかいし駅前広場では、会場の都合上

9:30～10:00で先着30人

■実施曜日と場所

▶第2月曜日…瑞松苑（2階）

▶第1水曜日…総合保健センター（1階）

▶第3金曜日…中央公民館（2階）

▶第1金曜日…とろしプラザ（1階）

▶第1日曜日…アプラたかいし駅前広場

ウォーキングをする時は

Point

早歩きで!

歩数を多くするだけでなく運動の質が大切です。毎日の早歩きにより心肺機能や免疫力がアップすることで、生活習慣病予防の効果が期待できます。

